

2007年1月15日

産業向け 3D マルチメディア・コミュニケーション技術 「MatrixEngine®」を Microsoft® Windows Vista™ に対応

株式会社ネットディメンション(本社：東京都港区、代表取締役：林徹)は、本日マイクロソフト株式会社が行う Windows Vista 関連の記者発表会にパートナー ISV として展示を行い、産業界の様々なシーンに 3D ソリューションを提供する MatrixEngine 技術を Windows Vista に対応することを発表します。

MatrixEngine は、リアルタイム 3DCG を使用するマルチメディア・アプリケーションを、高効率・低コストに開発するオーサリングシステムです。ゲームのような 3D 表現を、全く新しいコミュニケーション手法『3DMC (3D マルチメディア・コミュニケーション)』として産業界に提供してきました。

従来産業界の 3D 活用では、3DCAD データが持つ膨大なデータを扱い、重い、動かない、高コストなものとして敬遠されてきました。軽快な動作が必要なゲームソフトとは大きく異なる点です。MatrixEngine はこれら産業界のエンジニアリング技術とゲームのクリエイション技術の架け橋として、軽量軽快、且つ、高効率・低コストをオーサリングツールにより実現しています。

弊社では Windows Vista がまだ Longhorn と呼ばれていた頃より、その登場を待ち望んでいました。高度な 3D グラフィクス能力を OS レベルで有し、産業界の多様な 3D ニーズに応えるポテンシャルを秘めた Windows Vista は、MatrixEngine との協調により、それぞれの能力を最大限に発揮できます。そして『3DMC』は Windows Vista によって加速され、より幅広く利用されていくことを確信します。

またネットディメンションでは、既に MatrixEngine をカーナビや携帯電話などの組み込みシステム分野にも提供を開始しており、デバイスや場所にこだわらないプラットフォームを標榜する Windows Vista 時代の PC 環境においても有益なものになることを予測します。

*MatrixEngine は、2006 年東京都ベンチャー技術大賞、IPA の Software Product of The Year 2006 の受賞製品です。

株式会社ネットディメンションの発売される「MatrixEngine」は、PC を始めとするクライアントに対してリッチなユーザー エクスペリエンスを提供しようとする開発者にとって、作業を飛躍的に向上させる製品であり、Windows Vista の目指す次世代のコンピューティングを加速する画期的なものであると確信しております。この製品を活用して開発されるリッチコンテンツが、これからの様々なシーンで見られるようになることを楽しみにしています。今後とも Windows Vista のエコシステムへの積極的な参画をお願いいたします。

マイクロソフト株式会社 Windows 本部 本部長 ジェイ・ジェイミソン

PRESS RELEASE

タッチパネル 3DMC 受付システム「3d-Reco」

http://www.aquavocal.jp/solution/3d_reco.html



MatrixEngine オーサリングツール



(注1) MatrixEngine、3d-Reco は株式会社ネットディメンションの登録商標です。

(注2) Windows、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

【株式会社ネットディメンションのお問い合わせ先】

住所：東京都港区虎ノ門5-3-14 日産研究会ビル1F

TEL：03-5733-1611

FAX：03-5733-1619

担当：萬田、林

●ネットディメンションホームページ

<http://www.net-dimension.com/>